

関東支部化学教育協議会の活動

関東支部は、関東1都6県および山梨・新潟両県をカバーする化学会最大の支部である。本化学教育協議会はその支部内で化学教育に関する様々な企画・事業を担当しており、委員は現在28名である。全体委員会のほか、各事業毎に小委員会が設けられている。本稿では現在行っている事業をご紹介します。

1 化学への招待

「化学への招待小委員会」は、中学・高校生・一般の方・理科教師の方などに化学の楽しさを知ってもらうためのいくつかの事業を担当している。ひとつは、一日体験化学教室で、支部内の大学において、高校生を集め、講義や実験を体験してもらうものである。平成3年度に2大学で始まった後、年々参加校が増加し、昨年度は15の大学で開催され、1300名の高校生の参加があった。

この他、「化学への招待・講演会」と「化学実験実技講習会」もこの小委員会が担当している。前者は、原則として年1回、多彩な講師の方を招き、化学の面白さを語ってもらう企画である。本年度は、3月に横浜国立大学で開催され、「物質史 物質を調べると過去がわかる」(中井泉教授)、「クリーンエネルギーと燃料電池」(太田健一郎教授)、「宇宙生命の化学を推理しよう」(大島泰郎教授)の3つの講演が行われた。後者は高校の教員が対象で、年1回、都立日比谷高校を会場に、講義と実験講習が行われる。東京都理化教育研究会との共催で、常連の参加者も多く、講習会後の懇親会を含め、高校と大学の教員間の交流の場として定着している。

2 国立科学博物館との共催事業

関東支部の行事の目玉のひとつとして、国立科学博物館との共催による実験講座(3種)がある。化学普及活動を継続的・定期的に行うため、まず、1983年に小中学生を対象とした「楽しい化学の実験室」が始まった。つづいて、1986年より、一般の方を対象とした「化学実験講座」が、さらに1995年より、高校生を対象とした「高校生のための化学実験講座」が開始された。現在は、3つの企画をあわせて年間20回開催され、定着している。

なお、この実験講座の内容をもとに、「楽しい化学の実験室(I,II)」(東京化学同人)が出版され、また、この講座のリストは、後述の学校訪問講義実験のデータベースとしても活用されている。

3 学校訪問講義実験

現在、力をいれている事業のひとつが、高等学校などに大学教員が出かけていき、出前実験もしくは講義を行うことで

ある。この事業は、各都県ごとに企画・実施されている。地区や年度により差異があるが、昨年度の例では、群馬地区(10件実施)や新潟県の長岡地区(9件実施)が活発であった。講師や講義・実験内容のデータベースの整備や、小中高等学校への宣伝方法が今後の課題である。

4 化学クラブ研究発表会

中学・高等学校の化学クラブの研究発表会を1984年より毎年1回開催しており、本年は早稲田大学において第20回の発表会が開催された。時期は3-4月で、東京地区で化学会の春季年会が開催される時は、学会会場で、それ以外の年は日本化学会で行われてきた。近年は、16-17校から200名前後が参加しており、口頭およびポスターにより活発な討論がなされている。また、優秀な発表に対しては、金賞、ベストポスター賞、研究奨励賞などの賞が授与される。参加校が固定化しているため、いかに新規参加校を集めるかが課題である。

5 理科・化学教育懇談会フォーラム

この事業は、平成9年度から、小・中・高校の教員の相互交流を目的に、年1回開催されるもので、当初は、化学教育に関する講演を中心に開催されてきた。しかし、第6回の昨年より、教員向けの実験講習会となり、第7回の今年は、3月に日本化学会において化学実験講習会「マイクロスケール実験の広場」をテキストに、30名の参加者を集めて開催された。事業の趣旨をもとに戻すかどうか検討されている。

6 おわりに

関東支部化学教育協議会の事業に関しては、そのあり方が小委員会や全体委員会で議論され、見直しが行われている。例えば、1990年度より続いてきた「化学教育講習会」は議論の末、今年度をもって中止となった。本稿で紹介した事業の中には参加者数の減少が問題となっているものもあり、今後の対策が話し合われている。

この他、関東支部化学教育協議会が直接担当しているもの以外に、日本化学会創立125周年を記念して、本年8月に群馬県高崎市で開催される「キラキラわくわく群馬化学展」や、科学未来館で8月に開催される「化学コンクール」(木炭アルミニウム電池による電気自動車競走)、それに「全国高校化学グランプリ」など、小・中・高校生を対象とした企画がある。これらの行事が、関東支部の化学教育に関心のある多くの会員のボランティア的努力により成り立っていることに感謝し、本稿を閉じたい。

小林 憲正

日本化学会関東支部化学教育協議会議長